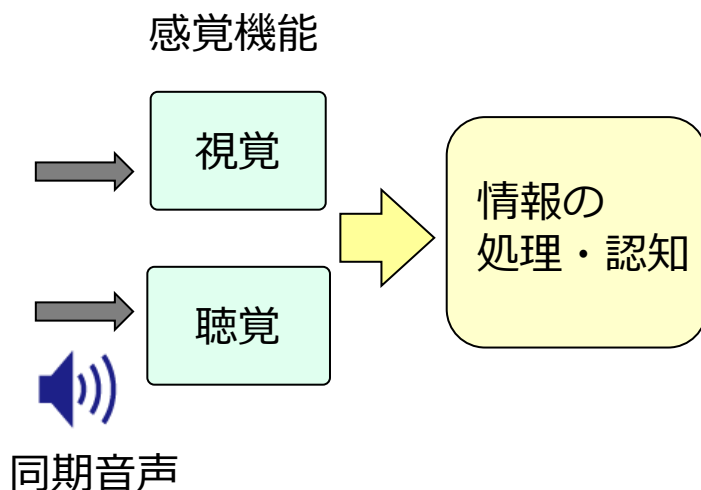


マルチメディアデイジー教科書とは



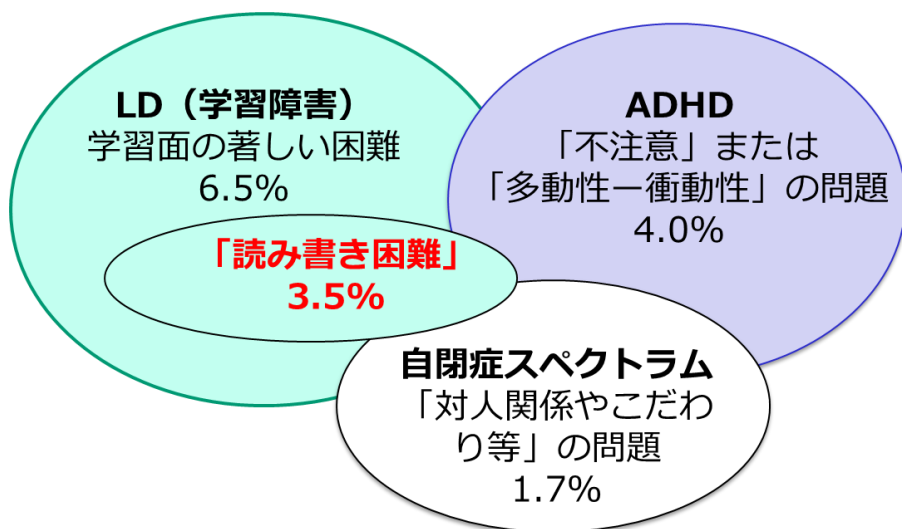
むかしは、
なかなやまというところに小さなお城があつて、
中山さまというおとのさまが、おられたそうです。



ハイライトされた文字に同期して音声を再生できることで、視覚と聴覚の両方の感覚を使って教科書を読むことができるため、読むこと自体の負担が減って、自分の能力を内容理解等に使うことができます。

マルチメディアデイジー教科書を必要としている児童生徒

発達障害や視覚障害、ページがめくれない等、紙の教科書の読みに困難を持つ児童生徒および外国人児童生徒等（日本語指導が必要な日本語に通じない外国籍・日本国籍の児童生徒）が対象です。



文部科学省の調査結果※によると、発達障害の内、学習面に著しい困難を持つ割合は8.8%、読み書きに困難がある割合は3.5%となっています。

※令和4年度12月「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査について」文部科学省初等中等教育局特別支援教育課

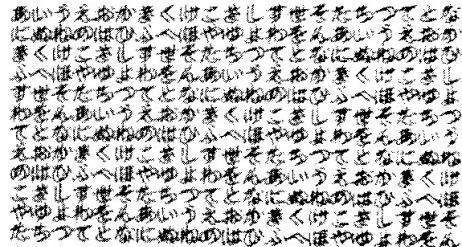
読みの困難さとは

「記号」である文字を「音」として認識することが困難だったり、名称を想起する速度が遅いことによって起こると言われています。また、見え方にも困難さがある場合があります。※

「きょう」と「きのう」
の区別が難しい

きょう
きのう

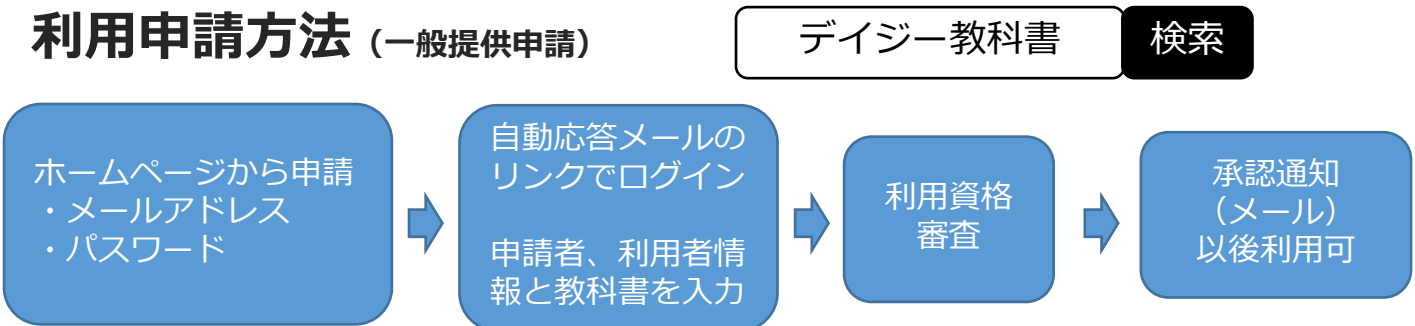
文字を長い間見ていると
ピンと合わなくなる



※小澤彩果. “学びと読書の楽しさを教えてくれたDAISY”. 新ノーマライゼーション.
(公財) 日本障害者リハビリテーション協会. 2025年2月号. P.10-11

マルチメディアデイジー教科書の特長		紙の教科書との比較	
・ハイライトされた文字と、音声、画像が同時に表示され、どこを読んでいるかが確認できる ・学習の進め方を考慮した順番に並べなおしてあるので、図や表が多い教科も連続して再生すれば学習できる ・読みたいページや見出しに移動ができる ・教科書と同じルビに加えて、総ルビ版を提供 ・個々の読みの困難さに合わせた適応ができる（文字の大きさや色、背景色、再生速度等）	項目	紙の教科書	デイジー教科書
	レイアウト	固定	可変
	フォント	固定	可変
	文字大きさ、縦、横書き	固定	可変
	背景色、文字色	固定	可変
	ルビ	固定	全部にルビ
	読み上げ	(代読)	録音音声
	注視	スリット	ハイライト

利用申請方法（一般提供申請）



利用申請には、本人・保護者・教員等が個別に申請する一般提供申請と
教育委員会および学校図書館が、教科書を一括して申請する方法があります。